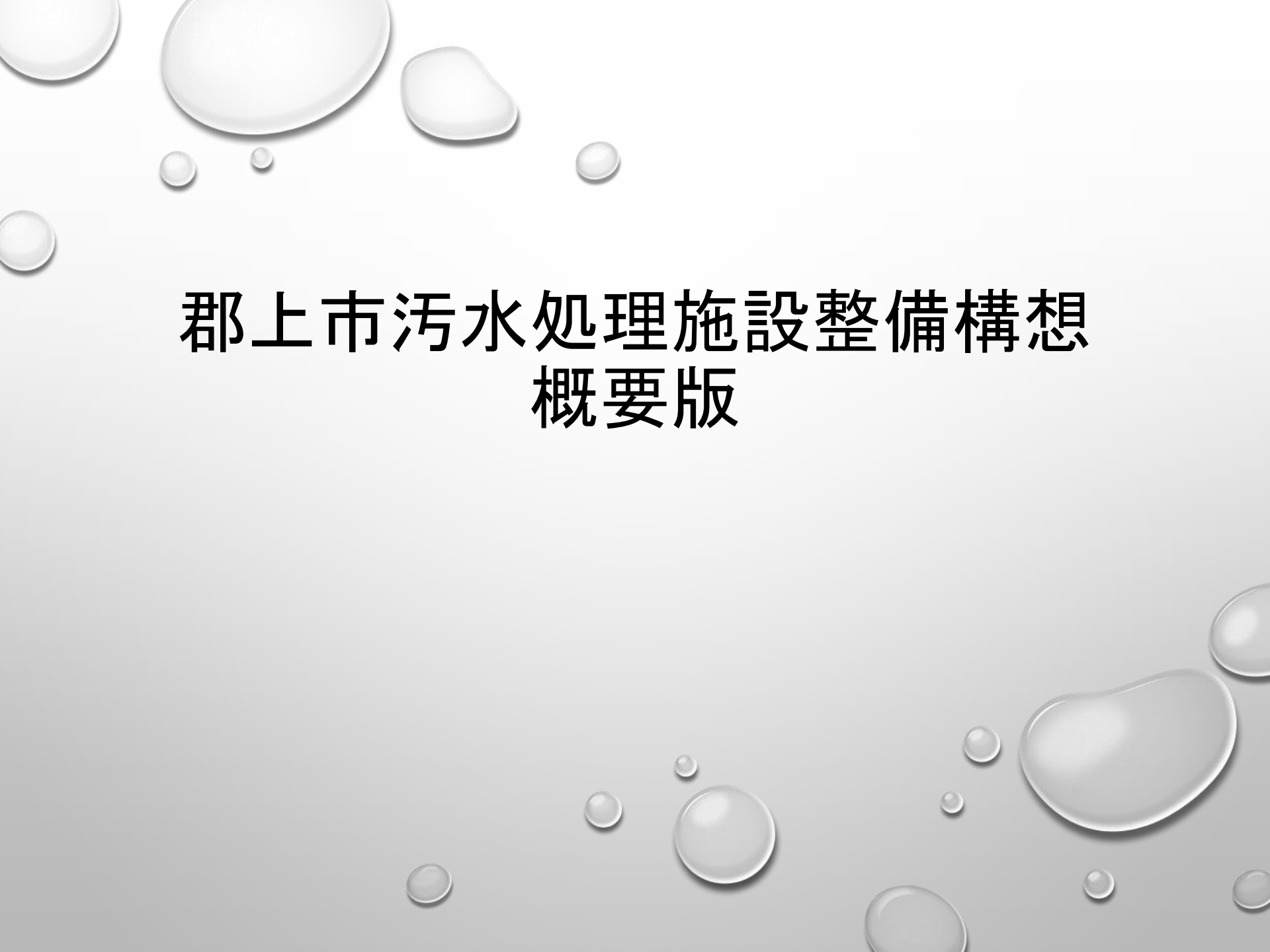


The background of the slide is a light gray gradient. It is decorated with numerous realistic water droplets of various sizes. Some droplets are in the top left corner, others are scattered in the bottom right, and a few are near the center. Each droplet has a highlight and a shadow, giving it a three-dimensional appearance.

郡上市污水处理施設整備構想 概要版

市町村名

郡上市

○岐阜県污水处理施設整備構想の污水处理人口について

目標年次：平成37年度末（基本方針の中期目標であるアクションプラン人口）

【基本方針：中期目標】

平成37年度末時点における県全体の污水处理人口普及率を95%以上とする。

	①現況人口	②アクションプラン に用いる行政人口	③将来人口	備 考 (②③の設定方法等)
人口(人)	44,158	37,818	32,556	(1)人口 ・市町村作業マニュアルp5の値（住基人口ベース） (2)世帯人員 ・社人研推計値(2014.3推計) 岐阜県値 (3)世帯数 ・人口÷世帯人員 による算出
世帯人員 (人／戸)	2.90	2.61	2.54	
世帯数 (戸)	15,238	14,490	12,817	
年度	平成26年度末	平成37年度末	平成47年度末	

(参考)日本の世帯数の将来推計(都道府県別推計)(2014年4月推計)による岐阜県の世帯人員は以下のとおり。

都道府県	平均世帯人員					
	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年
全 国	2.42	2.34	2.29	2.25	2.22	2.20
岐阜県	2.78	2.71	2.66	2.61	2.57	2.54

資料：国立社会保障・人口問題研究所

平成37年度までの普及人口(%)の見通し

		平成26年度末	平成37年度末
行政人口		44,158人	37,818人
普及人口(%)	下水道	25,380人 (57.5%)	24,715人 (65.4%)
	農業集落排水施設等	12,591人 (28.5%)	7,909人 (20.9%)
	合併浄化槽等	4,447人 (10.1%)	4,278人 (11.3%)
	計	42,418人 (96.1%)	36,902人 (97.6%)
概算事業費 (百万円)	下水道	229	
	農業集落排水施設等	-	
	合併浄化槽等	200	

現在の汚水処理計画

単独公共下水道

・八幡中央処理区

特定環境保全公共下水道

- ・八幡中央第1分區
- ・大和中央処理区
- ・白鳥処理区
- ・ひるがの処理区
- ・高鷲処理区
- ・西洞処理区
- ・美並中央処理区
- ・和良処理区

農業集落排水

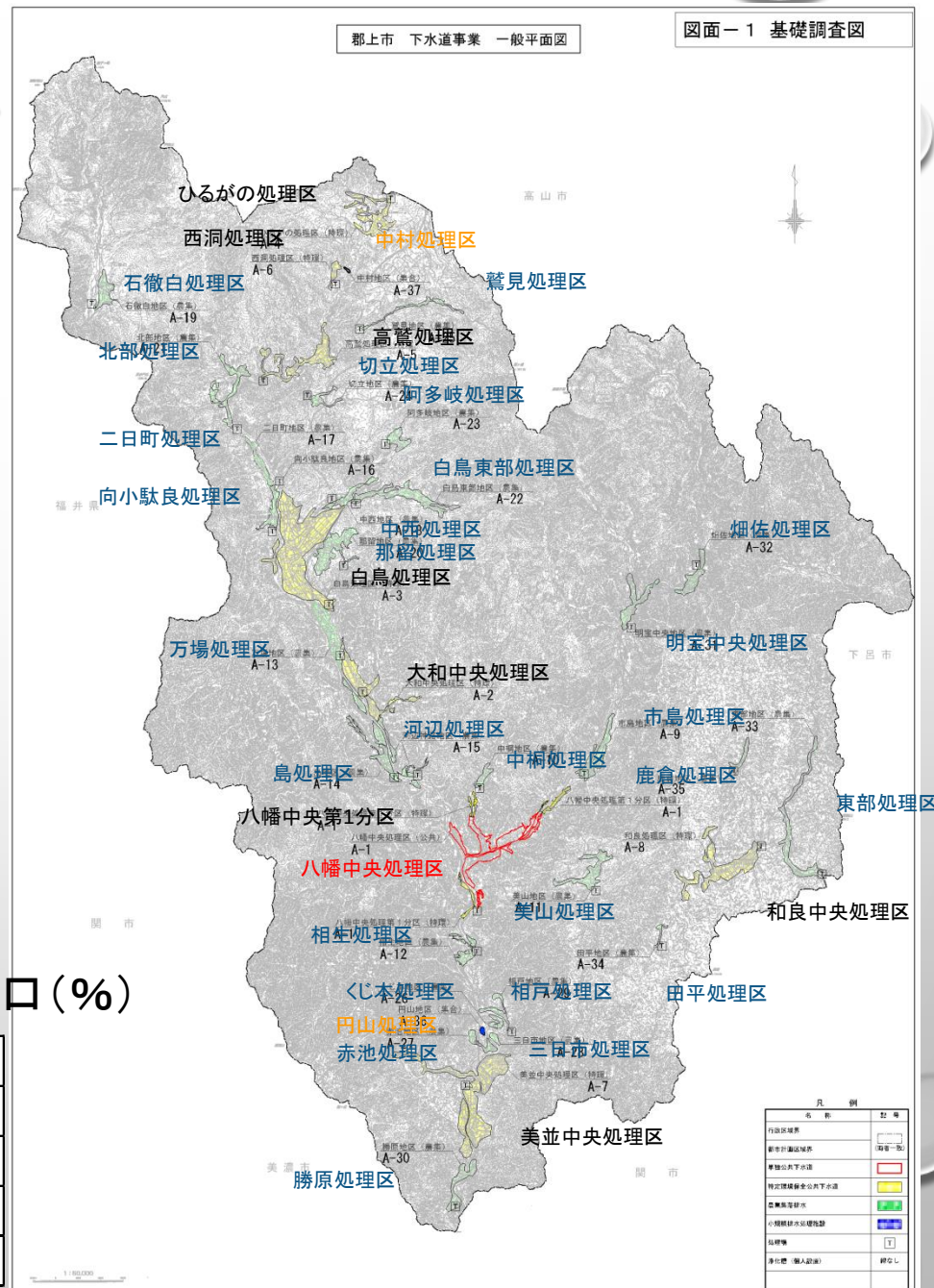
- ・市島処理区
- ・中桐処理区
- ・美山処理区
- ・相生処理区
- ・万場処理区
- ・島処理区
- ・河辺処理区
- ・向小駄良処理区
- ・二日町処理区
- ・中西処理区
- ・石徹白処理区
- ・那留処理区
- ・北部処理区
- ・白鳥東部処理区
- ・阿多岐処理区
- ・切立処理区
- ・鷲見処理区
- ・くじ本処理区
- ・赤池処理区
- ・三日市処理区
- ・相戸処理区
- ・勝原処理区
- ・明宝中央処理区
- ・畑佐処理区
- ・東部処理区
- ・田平処理区
- ・鹿倉処理区

集合排水

- ・中村処理区
- ・円山処理区

○現況(平成26年度末)における普及人口(%)

行政人口(平成26年度末)		44,158人
普及人口(%)	下水道	25,380人(57.5)
	農業集落排水施設等	12,591人(28.5)
	合併浄化槽等+コミプラ	4,447人(10.1)
	計	42,418人(96.1)

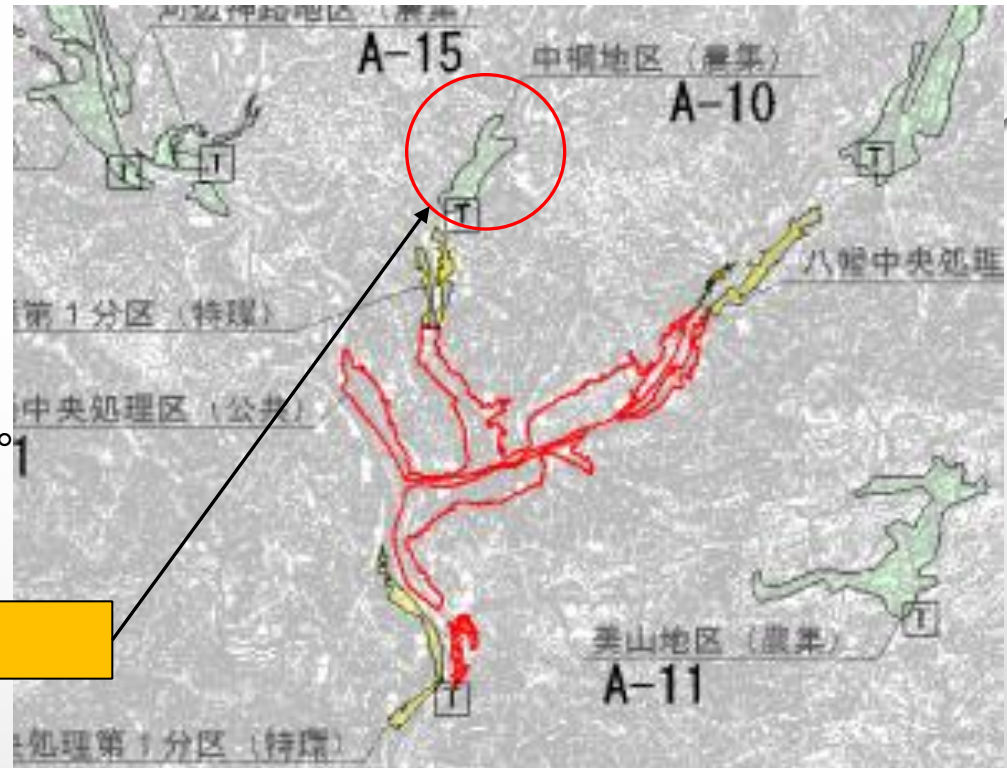


整備手法の検討

(Ⅰ) 八幡区域

- ・ 集合処理は全て整備済みである。
- ・ 隣接する農集について統合を検討した。

検討単位区域



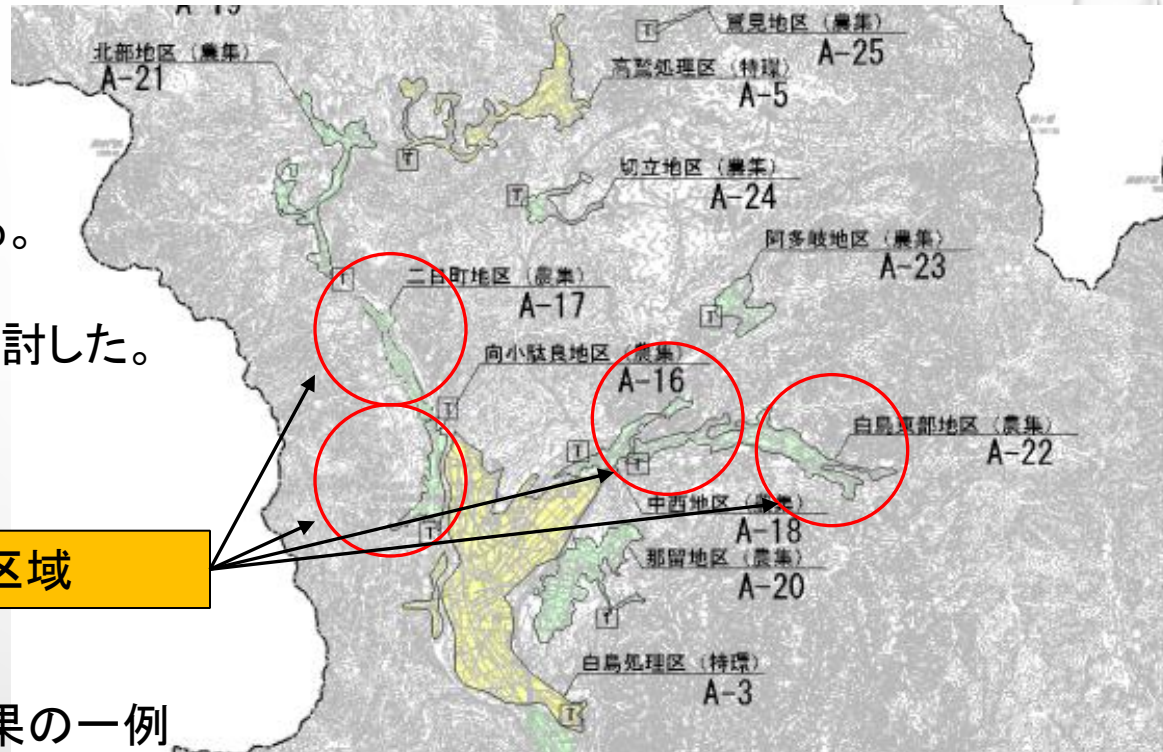
○農集区域の経済性の検討結果の一例

既整備区域等	中桐処理区
検討単位区域	A-10
処理人口	142人
接続した場合	68,864千円/年
接続しない場合	70,125千円/年
経営収支結果	-1.3百万円
想定接続率	90%
選定結果	特環下水道

整備手法の検討

(Ⅱ) 白鳥区域

- ・ 集合処理は全て整備済みである。
- ・ 隣接する農集について統合を検討した。



検討単位区域

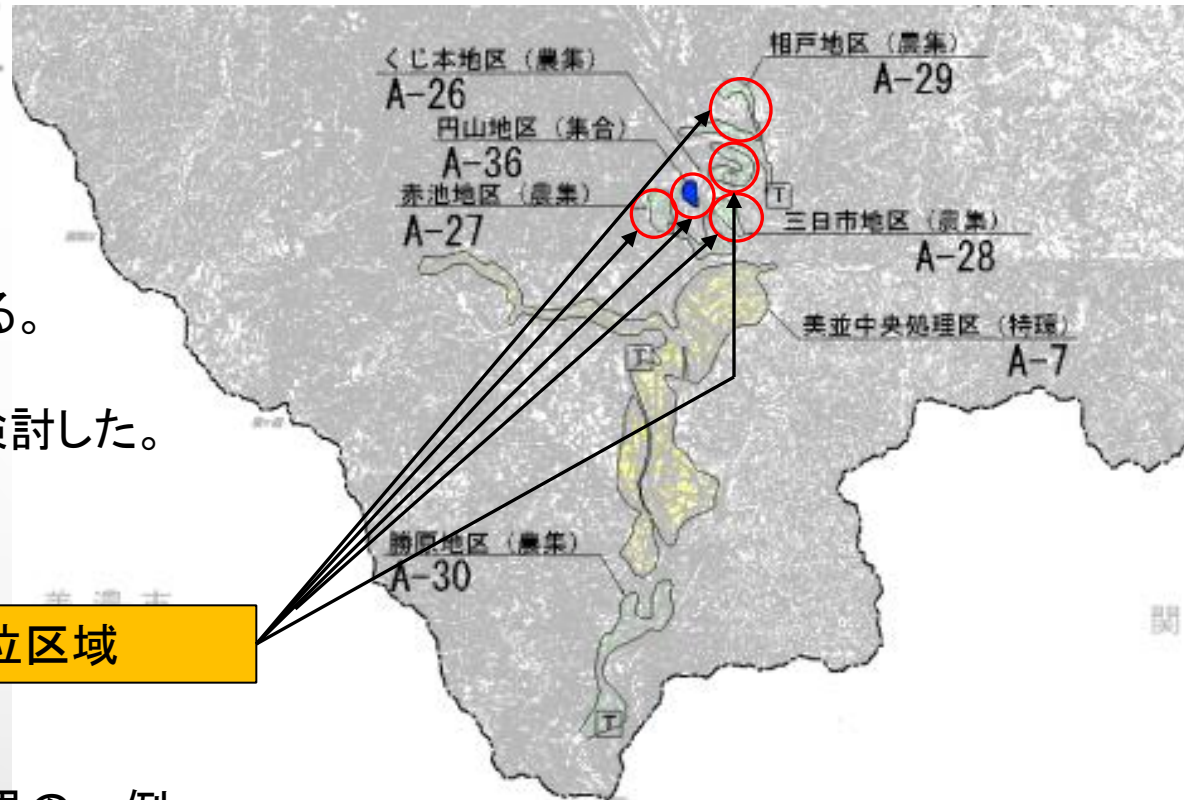
○農集区域の経済性の検討結果の一例

既整備区域等	向小駄良処理区	二日町処理区	中西処理区	白鳥東部
検討単位区域	A-16	A-17	A-18	A-22
処理人口	661人	653人	388人	605人
接続した場合	50,744千円/年	50,292千円/年	49,800千円/年	50,776千円/年
接続しない場合	53,734千円/年	53,476千円/年	52,182千円/年	53,700千円/年
経営収支結果	-3百万円	-3百万円	-2百万円	-3百万円
想定接続率	85%	88%	90%	80%
選定結果	特環下水道	特環下水道	特環下水道	特環下水道

整備手法の検討

(Ⅲ) 美並区域

- ・ 集合処理は全て整備済みである。
- ・ 隣接する農集について統合を検討した。



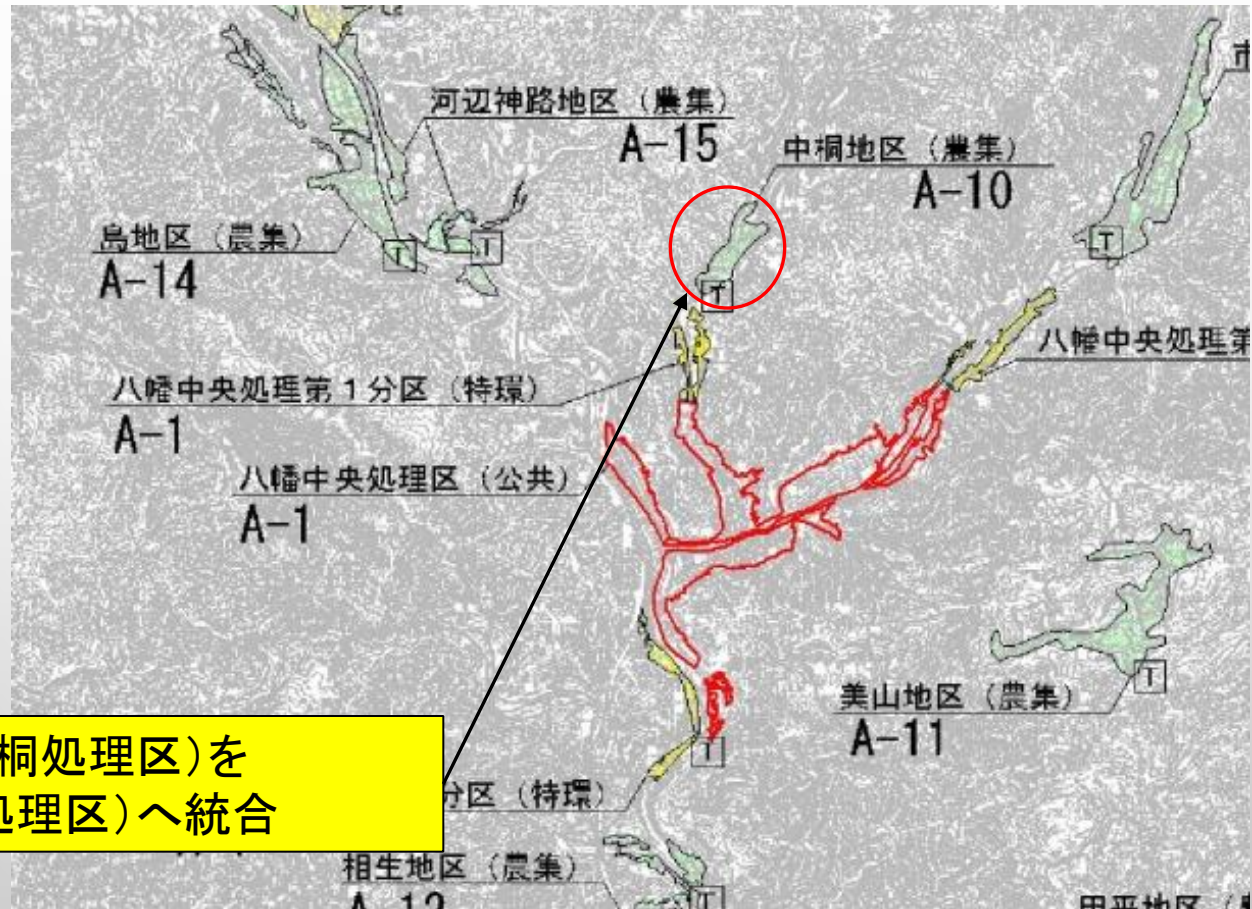
検討単位区域

○農集区域の経済性の検討結果の一例

既整備区域等	くじ本処理区	赤池処理区	三日市処理区	相戸処理区	円山処理区
検討単位区域	A-26	A-27	A-28	A-29	A-36
処理人口	208人	208人	143人	349人	121人
接続した場合	30,172千円/年	30,185千円/年	30,133千円/年	30,899千円/年	30,204千円/年
接続しない場合	31,118千円/年	30,820千円/年	30,744千円/年	32,512千円/年	31,567千円/年
経営収支結果	-1百万円	-0.6百万円	-0.6百万円	-2百万円	-1百万円
想定接続率	94%	85%	90%	85%	98%
選定結果	特環下水道	特環下水道	特環下水道	特環下水道	特環下水道

検討結果(構想図)

(I) 八幡区域

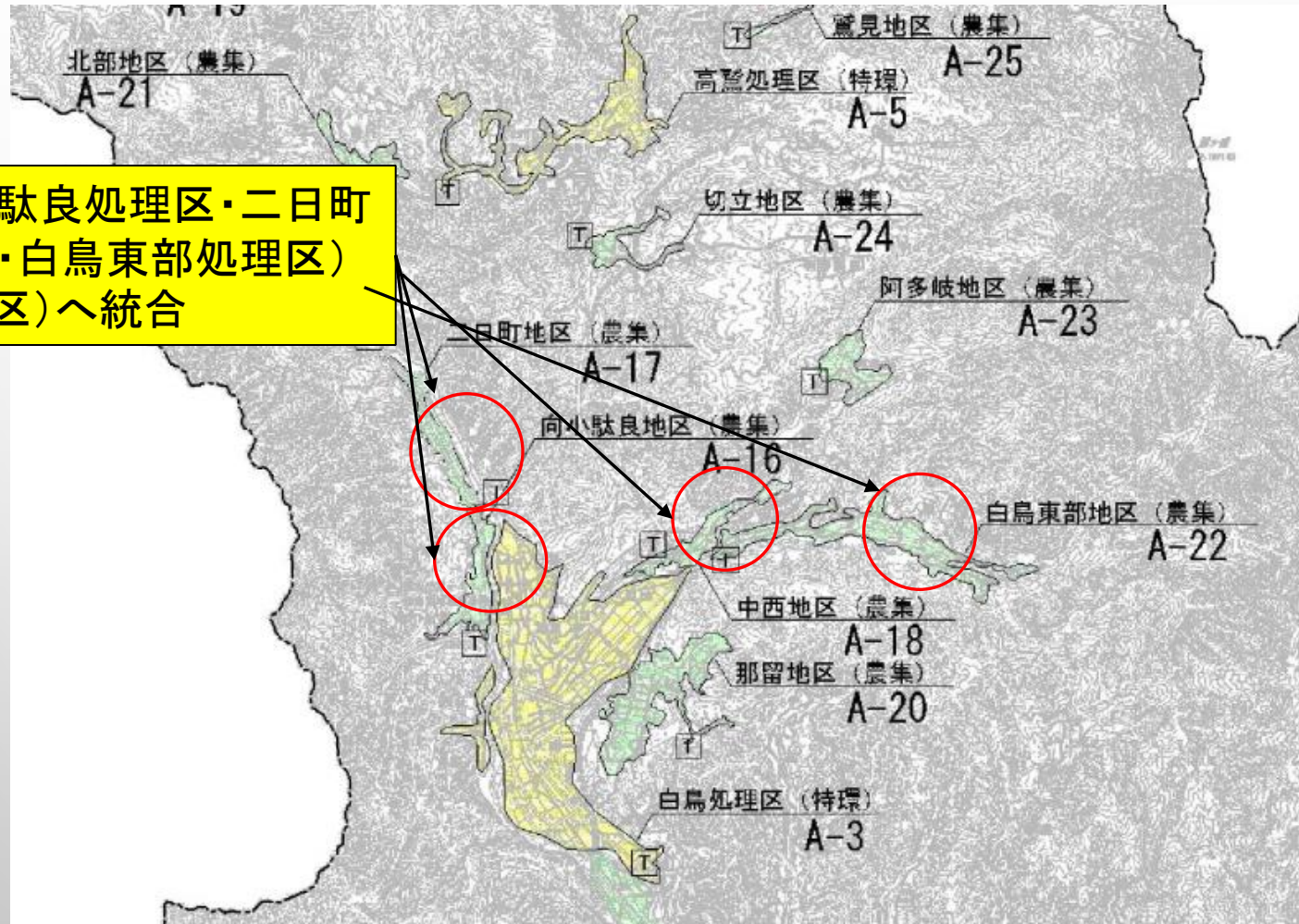


- ・農業集落排水(中桐処理区)を
下水道(八幡中央処理区)へ統合

検討結果(構想図)

(Ⅱ) 白鳥区域

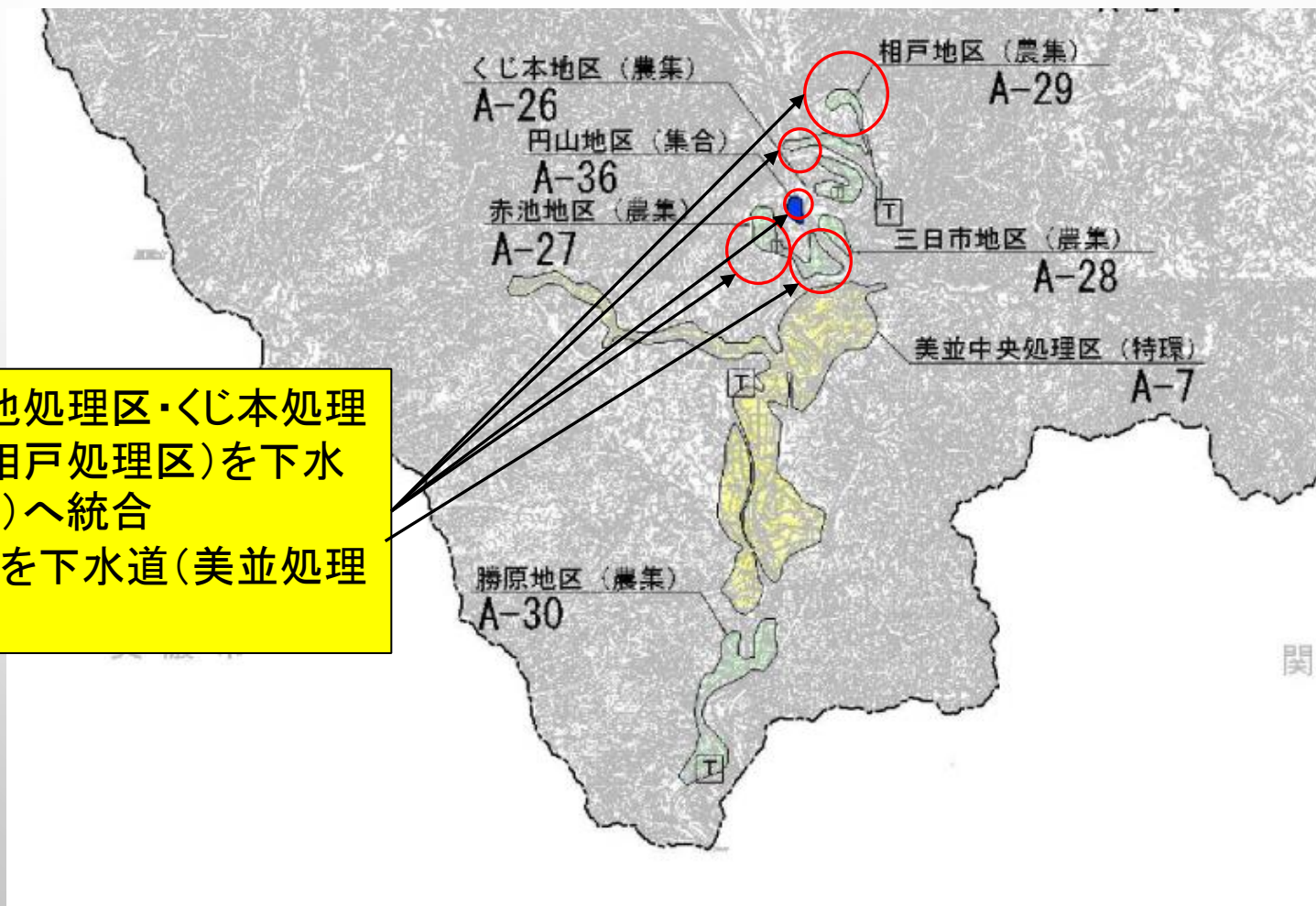
農業集落排水(向小駄良処理区・二日町
処理区・中西処理区・白鳥東部処理区)
を下水道(白鳥処理区)へ統合



検討結果(構想図)

(Ⅲ) 美並区域

- ・農業集落排水(赤池処理区・くじ本処理区・三日市処理区・相戸処理区)を下水道(美並中央処理区)へ統合
- ・集合(円山処理区)を下水道(美並処理区)へ統合



統合後の汚水処理計画

・八幡中央処理区

特定環境保全公共下水道

- ・八幡中央第1分區
- ・大和中央處理區
- ・白鳥處理區
- ・ひるがの處理區
- ・高鷲處理區
- ・西洞處理區
- ・美並中央處理區
- ・和良處理區

農業集落排水(ピンク色は統合する処理区)

- ・市島処理区
- ・中桐処理区
- ・美山処理区
- ・相生処理区
- ・万場処理区
- ・島処理区
- ・河辺処理区
- ・向小駄良処理区
- ・二日町処理区
- ・中西処理区
- ・石徹白処理区
- ・那留処理区
- ・北部処理区
- ・白鳥東部処理区
- ・阿多岐処理区
- ・切立処理区
- ・鷺見処理区
- ・くじ本処理区
- ・赤池処理区
- ・三田市処理区
- ・相戸処理区
- ・勝原処理区
- ・明宝中央処理区
- ・畑佐処理区
- ・東部処理区
- ・田平処理区
- ・鹿倉処理区

集合排水

- ・中村処理区
- ・円山処理区

統合後(平成37年度末)における普及人口(%)

		平成37年度末	
行政人口		37,818人	
普及人口(%)	下水道	24,715人	(65.4%)
	農業集落排水施設等	7,909人	(20.9%)
	合併浄化槽等	4,278人	(11.3%)
	計	36,902人	(97.6%)

郡上市 下水道事業 一般平面図

図面-3 構想図

